

② 期日 45年2月24、25日の2日間

③ 会場 いわき市立好間第一小学校

④ 内容 柔道、剣道、すもう

⑤ 講 師

日本専売公社郡山支局	杉山義之助
磐城高等学校教諭	馬目 英雄
磐城高等学校教諭	安斎 充
福島高等学校教諭	大河原 清
好間高等学校教諭	吉田 勝則
いわき市立四倉中学校教諭	青戸 孝祐
いわき市立久之浜中学校教諭	吉野 利光
いわき市立永井中学校教諭	坂本 喜伸
郡山市立桃見台小学校教諭	先崎 幸雄
県教育庁関係者	

⑥ 参加者 総数 72名

⑦ 概 要

時期的に問題はあったが、天候・会場等に恵まれ、熱心に受講された。格技指導の充実がさけばれているときでもあるので、さらに重視していきたい。

(5) 学校体育スキー実技指導者講習会

① 趣旨 学校体育におけるスキーの指導力を高め、冬期体育の充実を図る。

② 期日 45年1月8、9、10日の3日間

③ 会場 耶麻郡猪苗代町沼尻スキー場

④ 講 師

福島大学教育学部助教授	鈴木 勝衛
全日本スキー連盟公認指導員	磯谷 栄一
全日本スキー連盟公認指導員	阿部 庄司
全日本スキー連盟公認指導員	斎藤 一
県教育庁関係者	

⑤ 参加者 小・中・高等学校教員96名

⑥ 概 要

受講者が年々増加して、講師も実技指導に苦労するほどであった。また、継続して受講するものが多いためか、受講者の技能は向上の一途をたどり、初心者はきわめて少なかった。今後は、初心者の参加を呼びかけ、さらに効果的な講習会にしていきたい。

2 昭和43・44年度県体育研究指定校研究発表会

福島県研究共通テーマ、「児童・生徒ひとりひとりの学習をたしかめ、効果的に指導するにはどうすればよいか。」を中心として、各学校の研究テーマにより、過去2年間の研究成果を各学校ごとに発表した。

学 校 名	校 長 名	発表月日	参 加 者	研 究 テ ー マ
相馬郡飯館村立 草野中学校	高木 良枝	9.25	60名	・陸上競技の充実をはかるための個別化の研究 ・能力に応じた楽しいクラブ活動の研究（特に体育クラブ）
田村郡都路村立 都路第二中学校	堀越 改造	10. 3	60	・陸上競技・器械運動を通して体力を高める指導はどうあるべきか
福島市立渡利中学校	清野 清蔵	11.18	80	・体力増強をめざしての体育指導 体育の生活化と補強運動についての研究
郡山市立熱海小学校	長田 久男	10.30	150	・効率のあがる体育指導はどう進めるか <特にボール運動、集団行動の指導>
西白河郡大信村立 信夫第一小学校	磯崎 修	11. 4	90	・徒手・器械運動において、児童の個人差に応じ、その学習効果を高めるためにはどう指導したらよいか
東白川郡矢祭町立 石井小学校	本郷 研末	10. 8	80	・器械運動・ダンスの効果的な指導法
河沼郡河東村立 河東第一小学校	小沼 浩	10. 1	150	・ひとりひとりの学習をたしかなものにするために、授業をどう改善したらよいか。 <器械運動における学習の個別化と実践研究>
いわき市立小玉小学校	中村 善吉	11. 7	170	・陸上運動の個別指導はどのようにすればよいか

*詳細の研究内容については、県教委編「昭和43-44年度県学校体育研究指定校の研究集録第11集」を参照にされたい。

3 昭和44年度全国保健体育優良校の受賞

44年11月、高知市において開催された、第8回全国学校体育研究大会の表彰式上、本県より推せんしたつぎの3校が晴れの優良校として表彰された。

- (1) 南会津郡下郷町立江川小学校（星龜雄校長）
- (2) 石川郡浅川町立浅川中学校（関根栄校長）
- (3) 県立内郷高等学校（篠原理男校長）

4 第12回福島県学校体育研究大会

(1) 趣旨 小・中・高等学校の一貫性を図り、学校体育の理論および実践について研究を深め、あわせて学校体育の向上に資する。

(2) 期日 11月6・7日の2日間

(3) 会場 いわき市立平第二小学校（全体会）

いわき市立小玉小学校（分科会）

いわき市立平第二中学校（分科会）

県立内郷高等学校（分科会）

(4) 特別講師

東京都教育委員会体育課指導主事 石上秀雄先生

(5) 参加者 約 360名

(6) 概 要

第1日目は、平二小の全校体育の公開・開会式・研究発表・特別講演などを全体会として実施した。第2日目は、それぞれ小・中・高等学校の分科会に会場を移して、研究授業等の公開および研究協議をおこなった。多数の参加者